

2015.3→2016.3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
休館日	2(月)	6(月)	11(月)	1(月)	6(月)	3(月)	7(月)	5(月)	2(月)	7(月)、29~31	1~4	1(月)	7(月)
企画展	海老原喜之助展 ~4/5(日)	ほっこり美術館 4/18(土) 6/14(日)		ウルトラマン創世紀展 6/27(土) 8/30(日)		長新太の脳内地図 9/12(土) 11/3(火・祝)		浮世絵にみるモダン 横須賀&神奈川 11/14(土) 12/23(水・祝)		児童生徒 造形作品展 1/9(土) 1/25(月)		嶋田しづ・磯見輝夫 2/6(土) 4/10(日)	
所蔵品展	~4/19(日)		第1期 特集:木村利三郎 4/25(土)~7/5(日)		第2期 特集:上條陽子 7/11(土)~9/27(日)		第3期 特別展示:横須賀製鉄—エミールドモンゴリアエ関連資料— 10/3(土)~12/13(日)		第4期 特集:山中健 12/19(土)~4/3(日)				
谷内六郎館	(週刊新潮表紙絵)展 ~4/19(日)		(週刊新潮表紙絵)展 4/25(土)~7/5(日)		(週刊新潮表紙絵)展 7/11(土)~9/27(日)		(週刊新潮表紙絵)展 10/3(土)~12/13(日)		(週刊新潮表紙絵)展 12/19(土)~4/3(日)				

*会期や内容は変更になることがあります。*観覧料:()内は20名以上の団体料金または前売券料金

ほっこり美術館



長谷川満二郎《猫》1966年 宮城県美術館蔵

2015年4月18日(土)~6月14日(日)

休館日:
5月11日(月)、
6月1日(月)

近年人々の口にのぼる機会が増えた「ほっこり」をキーワードに、日本の美術を見てみましょう。ちいさいもの、かわいもの、素朴なもの、幼いものから、まるいかたち、柔らかな触感、そして心を揺さぶるものまで、「ほっこり」する作品を集めた展覧会です。

観覧料 ●一般:900(720)円 ●高大生、65歳以上:700(560)円



©円谷プロ

ウルトラマン 創世紀展

—ウルトラQ誕生からウルトラマン80へ—

2015年
6月27日(土)~
8月30日(日)

休館日:
7月6日(月)、
8月3日(月)

特撮の神様・円谷英二のもとに集った若い才能から生み出された、画期的なテレビ映画「ウルトラマンシリーズ」の人気の秘密を、送り手である制作側と、受け手である子どもたちをめぐる文化の両面から探ります。

観覧料

- 一般:1,000(800)円
- 高大生、65歳以上:800(640)円

没後10年「長新太の脳内地図」展



長新太《はなねごさん》
(ボプラ社)より 2002年 ちひろ美術館蔵

2015年9月12日(土)~11月3日(火・祝)

休館日:
10月5日(月)、
11月2日(月)

日本の絵本界にナンセンスの分野を切り拓いた長新太。没後10年を機に、絵本や子どもの本の原画のほか、大人向けに発表された漫画やイラストレーション、エッセイなどをまとめて紹介し、長新太の柔軟で斬新な発想の源に迫ります。

観覧料 ●一般:800(640)円 ●高大生、65歳以上:600(480)円



小林清親《日本名勝図会 観音崎》1886年
斎藤コレクション

横須賀製鉄所(造船所)創設150周年記念事業

浮世絵にみる

モダン横須賀&神奈川

—斎藤コレクションから—

2015年
11月14日(土)~
12月23日(水・祝)

休館日:
12月7日(月)

元治元年(1865)に幕府が横須賀製鉄所の建設を始めて、今年で150年になります。近代化の窓口として発展していく横須賀・神奈川の姿を、当時の浮世絵を中心に振り返る展覧会です。

観覧料

- 一般:800(640)円
- 高大生、65歳以上:600(480)円

第68回 児童生徒造形作品展



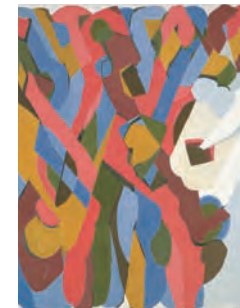
第67回展示作品「おこった顔、わらった顔、君の顔は」(小学5・6年生)

2016年1月9日(土)~1月25日(月)

横須賀市立の幼・小・中・高・ろう・養護、すべての学校園の子ども達による作品展。日頃の授業でつくり上げた平面作品や立体作品など約3,000点の展示を通して、子ども達の制作意欲や作品への思いをお楽しみください。

観覧料無料

嶋田しづ・磯見輝夫展



嶋田しづ《行進歌-遙かなる大地より》
1998年 当館蔵



磯見輝夫《抱擁》1989年 作家蔵

2016年2月6日(土)~4月10日(日)

休館日:
3月7日(月)、
4月4日(月)

軽快で洗練された空間をつくりあげる画家・嶋田しづ(1923~)と、墨一色の力強くプリミティブな木版画を制作する磯見輝夫(1941~)の二人展。色彩とモノクロームの響きあう豊かな世界をお楽しみください。

観覧料 ●一般:900(720)円 ●高大生、65歳以上:700(560)円